

■9月21日 (日) 午前

会場	工賃-321	般 1 -305	般 1 -405
	(シンポ) 日韓合同深海掘削シンポ	(シンポ) ジオパーク	(定番) 環境地質
	座長：川幡穂高 (39-41), LEE, Young-Joo (42-44), 松本 剛 (45-46)	座長：斎藤 眞 (23-26), 渡辺真人 (27-29), 天野一男 (総合討論)	座長：風岡 修 (223-226), 富樫 均 (227-229)
9:00	9:00 韓国地質学会長より	9:00 趣旨説明. 世話人	10:00 2008年5月千葉県で観測された長周期地震動. 加藤晶子・酒井 豊・楠田 隆
	9:05 (招待講演) Current activities towards the IODP program by Korean scientists and future scope for joint Korea-Japan ocean drilling. Young-Joo Lee	9:05 日本のジオパーク —これまでとこれから— 渡辺真人	10:15 房総半島で観測されたやや短周期地震動に関する検討. 酒井 豊・楠田 隆・加藤晶子・山本真理
	9:25 (招待講演) Origin and Development of the northern Okinawa Trough. Jin Ho Kim	9:25 大学の野外巡検からみたジオパーク. 高木秀雄	10:30 住民アンケートによる地震動の検証—中越沖地震時の飯綱町の事例—. 富樫 均・畑中健一郎
	9:45 過去42,000年間の東シナ海北部の環境変動. 川幡穂高	9:45 (招待講演) 山陰・島根ジオパーク実現に向けた島根大学の取り組み. 赤坂正秀・高須晃・林 広樹	10:45 地下水位・地盤沈下観測井に現れた遠地震の影響. 香川 淳・古野邦雄・楠田 隆・酒井 豊
	10:05 千年スケールのアジアモンスーン変動の開始と時代変化. 多田隆治	10:05 地方大学とジオパーク—茨城大学におけるところみ—. 天野一男	11:00 1987年千葉県東方沖地震時の旧河道埋立層中に見られる液状化—流動化現象—香取市石納での高密度貫入試験とトレンチ調査から—. 風岡修・佐藤光男・古野邦雄・原雄・香村一夫・笠原豊・楠田 隆・楡井 久・酒井 豊・佐藤賢司・吉田 剛
	10:25 (招待講演) 沖縄トラフ中軸部の構造と発達史概説. 松本 剛・新城竜一・木村政昭・金城文乃・金 鎮浩	10:25 地質情報の活用による商品開発—化石チョコレート, 世界遺産屋久島ポスター及び屋久島地質図Tシャツの例. 斎藤 眞・利光誠一・小笠原正継・森尻理恵・下司信夫・青木正博・井川敏恵・長森英明・古谷美智明・大熊洋子・中島和敏・川畑 晶	11:15 画像判読による地表変位地形抽出の可能性. 小荒井衛・中埜貴元・天野一男
	10:45 (招待講演) Structure of the northeastern East China Sea Shelf basin and adjacent Okinawa Trough region: preliminary results of multi-channel seismic data interpretation. Ayse Gungor, Gwang H. Lee, Hyun C. Han, Moo H. Kang, Jin H. Kim	10:45 秋田まるごと地球博物館ネットワークについて. 佐々木詔雄	11:30 宮城県大崎市鳴子温泉鬼首寒湯地区の陥没現象. 川辺孝幸
	11:05 1993年北海道南西沖地震の震源域における海底地盤変状の経年変化. 竹内 章・上嶋正人・三輪哲也・根本 卓・千葉 元・鮑巴達拉胡・吉田加奈子・松本恭平	11:05 糸魚川ジオパークの地域振興活動と世界ジオパークへの期待. 竹之内耕・宮島 宏・茨木洋介	
	11:25 沈み込み帯における大陸地殻の形成: サスキトイド vs トーナライト. 巽 好幸	11:25 総合討論	
	11:45 総合討論		

( 12 )

それぞれに (S)・(O) の通し番号がついています。\*印の合同セッションにおいては、鉱物科学会側の講演には鉱物科学会の講演番号と (鉱物) がついています。